



2025 年度(令和 7 年度)三鷹商工会工業部会との共催講演会

2026 年(令和 8 年)2 月 6 日(金)18:00 より、三鷹商工会館 3 階に於いて
三鷹商工会工業部会の合同支部会と当財団による共催で「ジェンダード・イノベーション～性差を
手掛かりとした技術分析・研究開発」と題して講演会が開催され 23 名が参加しました。

講師:お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 教授、博士(工学)
生活工学共同専攻／共創工学部 学長補佐 太田裕治先生



この講演会は、精密測定技術の向上をはかり、科学技術の振興や産業の発展に貢献するため、
地域の中小企業との交流の場として、三鷹商工会と当財団が共催で開催しております。
講演会終了後は、意見交換会・懇親会が開催されました。

講演内容

ジェンダードイノベーションとは、性差を手掛かりとした分析・開発のことで、例えば車のシートベルトは男性が使っても女性が使っても安全性は同じなのかを検討し、既存の製品・システムにおいて、男女の差から来る有害事象が発生しないか確認できる手助けとなるものです。男女の差にヒントを得た新規ビジネスチャンスが見つかる可能性や、製品を海外展開する際の注意点についても示され、ビジネスに役立つ情報を得ることが出来ました。

参加費:無料

【三鷹商工会・工業部会・合同支部会の活動紹介】

三鷹商工会では、名実ともに地域の経済活動の中心となるべく各種関連団体との連携強化を目的とし、5 年後 10 年後の経済活性化を見据えて次世代経営者の育成強化を進め、さらに小規模事業者の経営強化を進めるため、経営指導・教育を実施、広く市民に歓迎される商工活動の展開が進められています。工業部会は「ものづくり」を中心の事業者を対象とした部会で、普段は地域ごとに 4 つの支部に分かれて活動していますが、年 1 回、合同支部会が開催され、工業部会全体の情報交換を行っています。